

《トップマネジメント・セミナー2012のご案内》

経営学部同窓会は、毎年恒例の行事の一つであるトップマネジメント・セミナーを開催致します。今年度の講師は、法政大学大学院政策創造研究科教授の坂本光司氏です。

坂本光司教授は、1970年に法政大学経営学部を卒業され、専門分野は地域経済論や地域企業論などで、全国7,000社余りの企業を訪問して調査・分析を行い、フィールドワークやケーススタディーを重視した研究をされ、中小企業やベンチャーに関する多くの著書があります。また、研究のみならず、企業家の育成などにも努めています。1987年に中小企業研究奨励賞本賞を受賞されました。

演題は「新しい経営のモノサシ—こういう会社に就職せよ—」で、多くの事例に基づいて、経営学部の学生の皆さんや卒業生の皆さんに、新しい経営のモノサシについて講演して戴きます。坂本光司教授は、大学院のみで講義をされ、学部では行っていません。

[後援]	法政大学経営学部教授会
[共催]	法政大学経営学部学術ゼミナール委員会
[協賛]	法政大学校友連合会
[開催日]	平成24年11月6日(火)
[開催会場]	法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナードタワー26階 スカイホール
[開催時間]	受付 午後6時 開会 午後6時30分 講演 午後6時40分～午後7時40分 懇親会 午後7時50分～午後9時(会場／26階ラウンジ)

* 懇親会費は、卒業生のみ、3,000円

[演題]	「新しい経営のモノサシ—こういう会社に就職せよ—」
[講師]	法政大学大学院政策創造研究科 教授 坂本光司様

1947年静岡県生まれ。1970年法政大学経営学部卒業。静岡県産業支援機関指導調整課長、浜松大学教授、福井県立大学教授、静岡文化芸術大学教授を経て、2008年より法政大学大学院政策創造科教授。法政大学静岡サテライトキャンパス長、NPO法人オールしづおかベストコミュニケーション理事長など公職多数。「日本でいちばん大切にしたい会社」(あさ出版)のシリーズが60万部を超えるベストセラー。